

3-D-4. 三菱化学物流(株)

事例件名	車両の大型化の推進
理由	<トラック> ・ 配送先の意向
狙い	・ 物流コスト削減 ・ 荷受け側の省力化(受入回数の減)
具体策	大型車両の導入により納入数量のロットアップを実施した。 10トン積載車両 → ISOコンテナを利用した 20トン積載車両
具体的効果	納入ロットのアップにより、運行回数の削減並びに、物流コストの削減にもつながった。 1) 物流コスト(百万円/年) 大型化前:28.8 大型化後:17.7 削減額:11.1 2) 運行回数(車/年) 大型化前:1,200 大型化後:600 削減額:600
経緯課題	納入ロットのアップによる物流コスト削減は、荷主側の強い要望もあり、車両の更新時期に合わせて大型車両での更新を実施している。